

2021年7月30日

各 位

 三井住友ファイナンス&リース株式会社
 SMFL みらいパートナーズ株式会社

「延岡門川メガソーラーパーク（47MW）」の運転開始について

三井住友ファイナンス&リース株式会社（取締役社長：橘 正喜、以下「SMFL」）が100%出資するSMFL みらいパートナーズ株式会社（取締役社長：寺田 達朗、以下「SMFL みらいパートナーズ」）は、宮崎県東臼杵郡門川町において太陽光発電所（延岡門川メガソーラーパーク）の運営を開始しましたのでお知らせします。

本発電所は、延岡市と門川町にまたがるゴルフ場跡地（約93ha）に約17万枚の太陽光パネルを設置し、出力規模47MW、年間予想発電量は一般家庭約16,000世帯分の電力消費量に相当する約5,250万kWhを発電する県内第2位^{※1}の太陽光発電所となります。年間26,000トンのCO2削減効果（杉の木に換算すると190万本分）^{※2}を見込んでいます。SMFL みらいパートナーズが開発にかかわり、運転開始する最初のメガソーラー発電所になります。

SMFL みらいパートナーズは、再生可能エネルギー事業を成長戦略の一つに掲げ、SDGs経営の一環として太陽光発電事業を行っています。これまでの開発・運営を通じて得られた経験を活かし、クリーンエネルギーのサステナブルな供給に注力していきます。

SMFL は、再生可能エネルギー分野で培ってきた多くの知見をもとに、太陽光発電の他、風力、バイオマス発電など再生可能エネルギー分野で、さまざまなファイナンスサービスやスキームを提供しています。今後も環境エネルギー分野に注力し、再生可能エネルギーの普及を通じ脱炭素社会の実現に貢献していきます。

※1 2021年5月末時点の事業計画認定情報の発電出力ベース（経済産業省 資源エネルギー庁）

※2 杉の木1本当たり年間平均14kgのCO2を吸収するとして算出

【発電所概要】

発電所名	延岡門川メガソーラーパーク
事業会社名	SMFL みらいパートナーズ株式会社
所在地	宮崎県東臼杵郡門川町
運転開始	2021年5月2日
設備容量	47,468.96kW
施工会社	株式会社九電工
保守メンテナンス委託先	京セラコミュニケーションシステム株式会社

< 発電所全景 >



以 上

【事業に関するお問い合わせ先】

SMFL 未来パートナーズ株式会社	環境エネルギー開発部	須貝 竹内	TEL 03-6695-8190
-------------------	------------	----------	------------------

【プレスに関するお問い合わせ先】

三井住友ファイナンス&リース株式会社	広報 IR 部	山本	TEL 03-5219-6334
--------------------	---------	----	------------------